



# 住マイル情報宅配便

## 愛犬家住宅をご存知ですか!

今、多くの愛犬の居場所は家の中になりました。犬を飼う誰もが、愛犬との暮らしを豊かに、楽しくしたいと思っています。そして、一番の願いは、愛犬にいつまでも長生きしてほしいということです。愛犬は、人間と同じように、シックハウス症候群にもなります、ホルムアルデヒドの影響も受けやすいでしょう。人間より皮膚が弱く、直接肌に風を当てると乾燥肌から皮膚疾患になっていしまうこともあります。また、関節疾患は多くみられます

## 三大悩み 床のすべり・におい・キズ 汚れ

床のすべり・キズ 汚れは、仕上げ材料を選ぶことにより解消しますが、問題は、においです。

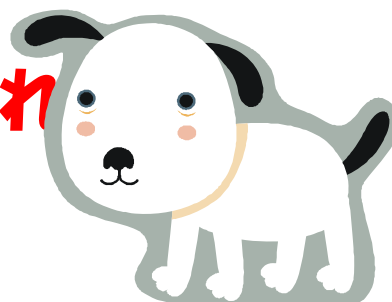
24時間換気を義務付けられている日本の住宅は、温めた空気を外に逃がしてしまうことや、換気にもエネルギーを必要とするなど、省エネを妨げてしまう矛盾点があります。断熱性能をあげるための空気の気密性は、湿気までと閉じ込めてしまうことになりシックハウス症候群など、愛犬も含めて健康被害につながる可能性があります。透湿性の高い壁材や断熱材を使用し、壁体内の透湿性能を落さない断熱構造にすることにより空気の流れを作り、においの解消につながり、愛犬との快適生活が実現します。



愛犬を上手に育て、愛犬と上手に住まう これが愛犬家住宅です

通気断熱WB工法がお手伝いします。

住所 京丹後市峰山町安204-7  
株式会社 山寅組  
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)  
☎ 0772-62-0308  
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)  
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)  
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意は一番)  
《住宅のことならどんなご相談でもお受けします。》



## 子供たちの未来のためにできることは!

長野県の保育園の園長先生のお話

『うちにはエアコンが一台もありません、窓も閉めています、空気おいしいでしょう、』

0歳児から6歳までの150名預かる保育園の園長先生のお話です。生まれたばかりの赤ちゃんから預かるので、非常に環境には敏感で、空気環境汚染が進む中で、子供たちを預かる施設として命に対する責任がある。

『よく食べること・よく寝ること・そしてよく遊ぶこと』を基本に少しだけお手伝いをする事の中で、

## 建物自体が呼吸している

という建物を体感して見て、子供たちを保育してきた人間としてこの工法を取り入れなかったら、一生後悔すると思いました

## 「おしっこ臭ゼロ」

0歳児や1歳児はオムツがつきものですが、おっこ臭がしません。

子供たちが、小学校へ上がるまでの人間の基礎を作る本当に大切な年代には、せめて少しでもいい環境ですごさせてあげたい、ただそれだけなんです。 つづく

日本には日本の家づくり より抜粋

## 一口メモ

復興支援・住宅エコポイント制度が再開しました。工事対象期間平成23年11月21日～平成24年10月31日まで工事内容は窓の断熱改修がポイントです。

